

令和6年第5回筑紫野市教育委員会定例会

○日 時

令和6年5月30日（木）午後1時29分から午後2時44分

○場 所

筑紫野市役所 301会議室

○出席委員（5名）

教育長	上野 二三夫	教育委員	潮見 眞千子
教育委員	牛川 由美	教育委員	久原 寛
教育委員	和田 法明		

○欠席委員（0名）

○出席説明員（7名）

教育部長	長澤 龍彦	教育政策課長	轟 治峰
学校教育課長	江中 誠	学校給食課長	八尋 優一
生涯学習課長	檜木 理恵	文化財課長	小鹿野 亮
文化・スポーツ振興課長	安樂 鉄平		

○出席事務局職員（1名）

教育政策課 庶務担当係長	末次 勝也
-----------------	-------

○議事日程

1. 教育委員会会議録の承認について

令和6年第4回筑紫野市教育委員会会議録（令和6年4月25日開催）

2. 教育長の報告について（別紙）

3. 議案第13号 令和6年度筑紫野市一般会計補正予算（第2号）教育費について

4. 議案第14号 令和5年度筑紫野市教育委員会点検・評価報告書について

5. 議案第15号 令和6年度学校運営協議会委員の委嘱について

6. 議案第16号 筑紫野市社会教育委員及び筑紫野市生涯学習センター協議会委員の委嘱につ

いて

7. 議案第17号 筑紫野市スポーツ推進審議会委員の委嘱について

○部課長の報告について

○その他

○次回の日程 【定例会】令和6年6月27日（木）午後2時00分 筑紫野市役所 301会議室

会議録

○教育長：事務局から報告をお願いします。

○教育政策課庶務担当係長：本日の会議には、傍聴者はありません。ご報告させていただきま
す。

○教育長：ただいまから令和6年第5回筑紫野市教育委員会定例会を開催いたします。

それでは、議事日程の順序に従い、会議を進めてまいります。なお、発言は議長の許可を得た
後にお願いをいたします。

日程第1、教育委員会会議録の承認の件

○教育長：令和6年4月25日開催の令和6年第4回筑紫野市教育委員会会議録について、承認す
ることにご異議ありませんか。

○（特になし）

○教育長：質疑を打ち切ります。本件を承認することにご異議ありませんか。

○（特になし）

○教育長：ご異議なしと認めます。よって、本件については原案のとおり承認されました。

日程第2、教育長の報告の件

○教育長：

① 5月に実施された体育会、運動会について

各学校ともコロナ感染予防対策を十分取り、工夫を凝らしての開催。

- ・ 5月19日（日）中学校5校、5月25日（土）小学校5校、5月26日（日）小学校1校
5月29日（水）～31日（金）小学校1校

② 指導主事等による若年教員の視察訪問について

- ・ 5月13日（月）～6月12日（水）まで

※本年度の初任者は小学校22人、中学校15人

③ 令和6年度第2回管内教育長会報告（令和6年5月23日）※対面会議

所長挨拶

1. 生徒指導について

6月は「いじめ・不登校」の事案が発生しやすい時期。緊張感をもって適切な対応をお
願いしたい。また、5、6月は暴力行為も多く発生するので、適切な対応で解決した事
案などを、管内外から情報収集し、紹介をしていきたい。

2. 特別支援教育の充実について

初めて担任をする割合は、全担任の1／4に当たる。昨年の3月に特別支援学級担任向けに「スタートブック」を作成、各学校に配布しているので、その活用を図って頂きたい。テーマは「8人8色。一人一人の子供がそれぞれの色で輝き、笑顔で自立と社会参加ができますように…。」

3. 若年教員への支援

現在、既に福岡教育事務所管内で5人の初任者が病休に入っている。このことは、深刻に受け止めなければならないと考える。本年度も300人を超す初任者を採用、配置したため、6月から若年教員の集合研修や指導主事を各校に派遣し、個に応じた指導・支援を行っていきたい。市・町の教育委員会にもご理解とご協力をお願いしたい。

○人事管理班関係

- ・条件付教員等の業績評価の実施時期と評価書の提出について（資料1）
- ・市町村立学校管理職試験について（資料2）
- ・人事管理班による校長訪問について（資料3）

④ その他

(1) 福岡教育大学より

「小学校外国語授業づくりセミナー」、「小学校外国語デジタル教科書活用セミナー」及び「授業づくりセミナー」の開催について

(2) 令和6年度第74回「社会を明るくする運動」筑紫野市推進大会について

期日：令和6年7月13日（土） 時間：10：00開会
会場：筑紫野市生涯学習センター「さんあいホール」

(2) 令和6年度「同和問題講演会」について

日時：令和6年7月20日（土） 時間：13：00開会
会場：筑紫野市文化会館大ホール

※オープニングで二日市中学校吹奏楽部の演奏

○教育長：ただいまの報告について、質疑ありませんか。

○（特になし）

○教育長：質疑を打ち切ります。

日程第3、議案第13号、令和6年度筑紫野市一般会計補正予算（第2号）教育費について

○教育政策課長：（提案理由の説明）

○教育長：本件について質疑ありませんか。

○（特になし）

○教育長：質疑を打ち切ります。本件を、承認することにご異議ありませんか。

○（特になし）

○教育長：ご異議なしと認めます。よって、本件については原案のとおり承認されました。

日程第4、議案第14号、令和5年度筑紫野市教育委員会点検・評価報告書について

○教育政策課長：（提案理由の説明）

○教育長：今、轟課長のほうから説明がございましたけれども、本件について質疑ありませんか。

○久原教育委員：ちょっと時間がなかったので幾つかしか出していませんが、その後、去年のものと突き合わせて見た中でちょっと違っている部分というか、今後に活かしてほしい部分が幾つかありましたので、2点申し上げます。

一点目は、24ページの青少年の居場所づくりのところの成果の部分です。成果の部分が、昨年度は地域学校協働活動の推進については、小中学校や7コミュニティ運営協議会、社会教育関係団体の既存活動に注目し、円滑な活動となるようコーディネーターの配置やネットワークの構築などの検討を行う。また、活動への理解を得るため、関係各所に説明や研修を実施していくという記載がありました。今回は、要するに地域学校協働推進員を配置できるように調整を進めるといふことと研修についてはそのまま記載されていますが、コミュニティとか小中学校、あるいは社会教育関係団体等の連携の部分がどうなっているのかがはっきり分からない部分がありました。

二点目は、30ページです。ここの「生涯の学びを地域で生かせる人づくり」の目標の状況なんですが、地域で活動する人材の育成人数が、令和4年は6,178人から令和5年は8,169人になっていますね。令和3年は3,368人だったんですよね。増えているのでいいように見えますけど、自らの知識や能力を生かし、地域で活動をしている市民・団体数は令和4年が353で、令和5年が334です。令和3年は364でした。だから地域で活動する人材の育成人数は増えているのに、それを生かして地域で活動している市民や団体が減っていつているのは、逆行しているというか、要するに育てても活動に結びついてない状況にあるのではないかなと思って、これについて心配をしております。

○教育長：所管課から説明をお願いします。

○生涯学習課長：青少年の居場所づくりの件につきましては、昨年度の動きとしては、まずコーディネーターを置きながらいろんな団体と連携して推進員につなげていこうということもあり、そういう書き方をしていましたけれども、1年間の検討の中で、推進員の配置も含めてまずは地域学校協働活動を進めていく中でいろんな人たちの関わりを学校単位とかで深めていくという方向性のほうがスムーズに進みやすいのではないかとということで、今年度については書きぶりを少し変えて、地域学校協働活動をまずしっかりやっていこうという方向性に変更していることを御

理解いただけたらと思います。

もう1点、おっしゃられたとおり、地域で活動する人材の育成人数は、令和5年に地域のコミュニティセンターなどでの講座数をかなり増やしています。なので、受講者数についてはすごく増えていますけれども、それを生かせる場所や機会がなかなか設けられていないことと、これは地域学校協働活動にもつながるんですけども、まだ学校のほうでコロナ前ほど活動が戻ってきません。地域のほうも、今までボランティアを活用してやっていた事業が一旦停止や中止になっていることもありまして、そういった場が設けられていないところもございますので、これからまた地域学校協働活動を推進して、地域の中での取組などが見直されて復活していく中で、活躍できる人材を育成して活躍していただくという循環をうまくつくれるように、また今年度改めて計画していきたいと思っております。

以上です。

○教育長：よろしいでしょうか。

○久原教育委員：この後、コミュニティ・スクールの委員さんの説明とそれから推進員さんとかが出てきますので、それを合わせた形で今のところとの関係をまたお願いをしたいと思っております。

それともう一つ、点検者の意見の井口先生のコメントでは、地域学校協働活動と部活動の地域移行について全然触れられていません。だからこころ辺についてもぜひ今度はしてもらえたらいいなと思われましたので、お伝えください。

○教育長：よろしいですか。

○教育政策課長：ありがとうございます。

○教育長：よろしく申し上げます。ほかに質疑ございませんか。

○（特になし）

○教育長：質疑を打ち切ります。本件を、承認することにご異議ありませんか。

○（特になし）

○教育長：ご異議なしと認めます。よって、本件については原案のとおり承認されました。

日程第5、議案第15号、令和6年度学校運営協議会委員の委嘱について

○学校教育課長：（提案理由の説明）

○教育長：本件について質疑ありませんか。

○久原教育委員：運営委員さん、要するにコミュニティ・スクールの意義として運営委員会を置くということがありますけれども、コミュニティ・スクールを何でやっているのかというのを考えたときに、やっぱり一番大本は筑紫野市の未来を背負って立つ子どもたちをどう育てていくかだろうと思います。それを考えたときに、運営委員会の委員さんを何々の役割だからということ

で入れるだけでなく、子どもたちを本当に育成できる人であってほしいと思います。昨年は地域学校協働活動でいろんな形で研修なども実施されて非常にいい中身だったし、そこをやっぱり踏まえた委員さんであってほしいなと思っています。

ですから、後でまた出てくるとは思いますけれども、地域学校協働活動の推進委員さんにおいても、昨年とまた違った担当者レベルでの研修とかも含めて、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動が一体化した形で頑張ってくれるような指導をぜひともお願いしたいなと思っています。今年度こども政策課ができて、こどもの居場所づくりであるとか見守り活動など、コミュニティとの連携も重要になってきますので、その部分の研修も含めて、充実させてほしいなと思います。要望です。

○教育長：ありがとうございました。今貴重な要望を言われましたけど、しっかり受け止めてもらってよろしいでしょうか。

どうぞ、潮見委員。

○潮見教育委員：続けてになりますが、例えば、9ページですかね、阿志岐小学校の地域コーディネーター代表の方が地域学校協働活動推進員も兼務されてあります。

ご本人の中で、学校の中の地域コーディネーターの代表としての立場と地域学校協働活動推進員としての立場が整理できておられるかな、というところがちょっと気になります。今から活動されることなので、そこら辺は今から研修とかそういうので意識していただければいいことではあるんですけど、そのように兼務されていることで、多分周りが見る目もごちゃごちゃになってくるとかもあるし、御自分もごちゃごちゃするところがあるかなというところを心配いたしました。

○教育長：江中課長、説明をお願いします。

○学校教育課長：地域学校協働活動推進員については、今年度まだ配置されてないところもございますが、ある程度そろってきておりまして、一定程度、地域学校協働活動推進員が配置されたところは運営協議会の委員にもなるように学校のほうにもお願いしています。今年度はまだ配置できていない学校もございますが、なるべく配置をしていただいて、推進員さんも学校運営協議会に入られて推進員としての活動をしていただくということでお願いしておりますので、一定程度役割については御理解いただいているものと思っております。

以上でございます。

○教育長：地域学校協働活動推進員になったら学校運営協議会にも入るということですが。

○潮見教育委員：こちらの学校運営協議会の名簿には活動推進員という役割で入っておられるんですか。

○学校教育課長：学校においてさまざまな呼び方があると思いますが、御本人様は推進員として

入っていらっしゃるという意識だと思います。

○潮見教育委員：それでは名簿上の所属の記載内容がそれぞれ違うだけということですね。

○学校教育課長：その通りです。

○潮見教育委員：分かりました。

○教育長：ほかに質疑はございませんか。

どうぞ、牛川委員。

○牛川教育委員：去年も申し上げたと思いますが、せっかく学校運営協議会これだけ立派なメンバーが全校にそろっているのに、ぜひともこの運営協議会同士の横のつながりをうまく使っていただきたいと思います。

もちろん、地域学校協働活動推進員さんがそれぞれ入られるということで、そこも横ではつながってはいますけれども、この方たちが果たして学校運営協議会でどこまで発言力を持ってらっしゃるのかというところで、まだ立ち上がったばかりの団体ですので、既にある学校運営協議会自体を横でつないでもらうことで、推進員さんも動きやすくなったりすると思います。運営協議会の中には長年されている委員さんがいらっしゃいますので、そういった方たちとのつながりも大事になってくるかなと思います。横でぜひともつながっていただきたいと思います。

○教育長：ありがとうございます。大変貴重なご意見をいただきました。今言われたように横のつながりを持てる機会をつくっていく方向で検討する必要があると思います。

ほかに質疑ございませんか。

○（特になし）

○教育長：質疑を打ち切ります。本件を、承認することにご異議ありませんか。

○（特になし）

○教育長：ご異議なしと認めます。よって、本件については原案のとおり承認されました。

日程第6、議案第16号、筑紫野市社会教育委員及び筑紫野市生涯学習センター協議会委員の委嘱について

○生涯学習課長：（提案理由の説明）

○教育長：本件について質疑ありませんか。

○（特になし）

○教育長：質疑を打ち切ります。本件を、承認することにご異議ありませんか。

○（特になし）

○教育長：ご異議なしと認めます。よって、本件については原案のとおり承認されました。

日程第7、議案第17号、筑紫野市スポーツ推進審議会委員の委嘱について

○文化・スポーツ振興課長：（提案理由の説明）

○教育長：本件について質疑ありませんか。

○潮見教育委員：小学校校区の体育振興会と筑紫野市コミュニティ連絡会から兼務されている方が選出されておりますが、いずれかの団体から他の方を選出することは難しかったのでしょうか。

○文化・スポーツ振興課長：基本的にコミュニティ連絡協議会があって、その下に体育振興会というところがあります。この方は双方の役員であるということで上げさせていただいております。

○潮見教育委員：枠があるなら一人でも多いほうがいいと思いますが。

○文化・スポーツ振興課長：審議会委員の推薦自体に関しては、コミュニティ連絡協議会のほうから上げてもらっていますので、お二方を上げてもらうのは難しいと考えております。

○潮見教育委員：分かりました。

○久原教育委員：筑紫東小学校体育振興会というのは筑紫野市のスポーツ推進委員会が中心となって地域で振興しているという下部組織の団体ですので、筑紫野市のコミュニティ連絡協議会からだけの選出でもいい気がします。この方はスポーツ推進委員の委員長でもあるわけですね。ここで入っているからいいんじゃないですかね。

○文化・スポーツ振興課長：小学校校区の振興会は規則で定める団体として明記されていますので、ここは上げないといけません。ただ、コミュニティ連絡会に関しても今後進めていく上でやはり協力が必要になってきますので、「その他」というところで教育委員会が認める者として上げていますので、この表記でぜひお願いしたいと考えております。

以上です。

○潮見教育委員：筑紫東小学校じゃなくてもいいんでしょう、体育振興会は。

○文化・スポーツ振興課長：そうです。

○教育長：ほかの小学校区から代表の方が一人上がってきてもいいでしょうということですね。

○文化・スポーツ振興課長：コミュニティ連絡協会に推薦状を依頼した結果、こういう形でこの方の名前が出てきたというところで御了解いただきたいと思います。

○潮見教育委員：立派にやりとげてくださいる方だと思っていますので大丈夫とは思いますが。

○教育長：ほかに質疑ありませんか。

○（特になし）

○教育長：質疑を打ち切ります。本件を、承認することにご異議ありませんか。

○（特になし）

○教育長：ご異議なしと認めます。よって、本件については原案のとおり承認されました。以上で本日の議事はこれにて終了いたします。続きまして、各課等からの報告を受けたいと思います。

○生涯学習課長：すみません。業務の都合上、先に生涯学習課から報告させていただいてよろしいですか。

○教育長：はい、認めます。

○生涯学習課長：令和6年度地域学校協働活動推進員の名簿の説明をさせていただきます。5月22日時点で16校中11校が決定いたしまして、今14名の推進員の方に委嘱しております。11校で14名というのは、二人ずつ選任されている学校がありますのでそういった人数になっております。それぞれ地域とか学校とかに関わりのある方を選任しております。先日5月22日に推進員協議会第1回を開催いたしまして、研修と意見交換などをしております。皆さんすごく意欲を持って取り組まれていることが分かりましたので、また今後いろんな報告を教育委員会のほうでもさせていただきたいと思っております。

以上です。

○教育長：ありがとうございました。

○久原教育委員：この2人いるところは学校から2人ということが出てきているんですか。

○生涯学習課長：そうですね。1人ではなくて、240時間という時間を2人で分けようということ、1人だと不安だけど2人ならということ引き受けられているところもあるので、今年度はそれで様子を見てやることになっております。

○教育長：よろしいですか。

○（特になし）

○教育長：ありがとうございました。次に部長からお願いします。

○教育部長：私から2点報告をさせていただきます。

まず1点目が、令和6年第3回市議会定例会6月議会の会期でございます。

6月議会は6月6日木曜日から26日水曜日までの21日間を会期として予定されております。

本日、学校教育課から一般会計補正予算の関係で第2号議案の説明がありましたが、この補正予算の議案の提案や、現在、議員も教育委員会の所管する事務について非常に意識が高く、いろんな視点から教育委員会、それぞれの所管課に質問等がなされますので、しっかり打合せをしながら適切に対応していきたいと考えております。

2点目でございます。令和6年度第1回筑紫野市総合教育会議の開催についてということで、6月20日木曜日、15時から予定しております。場所は403会議室ということで、今回、協議・調整事項としましては、筑紫野市のスポーツ推進計画案について、市民意識調査の結果報告等、そしてスポーツ推進計画のたたき台、2点目が子ども読書活動についてということです。現状と今

後の取組関係を協議・調整事項といたします。

そして報告事項が2点ございます。昨年度、市長と学校長との懇談会、教育職員アンケートを踏まえた施策の進捗ということで、いろいろ先生方等から提案があったことについて業務を進めてきたところでございます。そういったところの進捗状況の報告、ICT教育の進捗状況、教職員の配置状況、学校施設整備の進捗状況、放課後児童クラブの状況等について総合教育会議の報告事項として上げることにしております。

またこの後、事前に打合せ等をさせていただきますのでよろしくお願いいたします。

以上でございます。

○教育長：ありがとうございました。

○教育政策課長：私からは2点でございます。

本日、午前9時半頃、山家小学校で屋内消火栓のポンプ室から煙が出て消防車等が出動する事態となっております。学校の対応としましては、即時全児童避難をさせて全員無事で、けがなく避難を完了させておられます。心のケアが必要な児童も現時点ではないという報告も受けております。

事故の原因につきましては現在調査中でございますが、ポンプが焼きついたような状態ございました。火は出ておりませんでした。消火器1本を使って消火にあたり煙を抑え込んでおります。警察、消防、教育委員会、それから受変電設備保守点検業者、消防設備の保守点検業者等が現場に集まりまして、現場を検証したところでございます。詳しい内容につきましては、分かり次第また御報告させていただければと思っております。

2点目が7月の同和問題啓発強調月間の取組についてでございます。例年のように街頭啓発活動や、啓発ティッシュ等を公共施設に置かせていただくこと、それから看板設置、のぼりの設置等をさせていただきたいと思っております。

以上でございます。

○教育長：ありがとうございました。

○学校教育課長：私からは2点でございます。

まず委員さんのお手元でございますが、令和6年度第5回筑紫野市小学生英語交流会及び第12回中学生英語暗唱スピーチコンテストについて御案内ということで、毎年実施しているものでございます。今年度は令和6年8月20日に実施する予定としておりますので御参加をよろしくお願いいたします。御欠席される場合は、恐れ入りますが学校教育課まで御連絡いただければと思いますので、よろしくお願いいたします。

もう1点は、先月、潮見委員から、大谷翔平選手のグローブの活用はどうなっているのかとお尋ねがありまして、そちらのほうを確認させていただいております。

現在の活用方法ですが、11校の小学校のうち現在展示をしている小学校は4校です。職員の玄関のところは1校で、職員室前が2校、校長室が1校というところで、ほかは適切に保管をしています。貸出しの状況は、ほぼ毎日貸し出しているという学校が2校、週一、二回程度の貸出しをしているところが2校、申出がないのでほとんど今はしていないところがその他7校となっております。少し落ち着いています。

以上、報告いたします。

○潮見教育委員：ありがとうございました。

○教育長：ありがとうございました。

○学校給食課長：資料の27ページ、29ページのほうに小学校と中学校の6月分の献立を載せさせていただいております。表向きのほうがメニューの名前で、裏に材料などを書かせていただいておりますので、後ほど見ていただければと思います。

以上でございます。

○教育長：ありがとうございました。

○文化・スポーツ振興課長：6月20日開催予定の総合教育会議において、文化・スポーツ振興課から協議調整事項が2点上がっております。1点目が、子どもの読書活動について、2点目が筑紫野市スポーツ推進計画のたたき台についてです。

内容については、この後、教育委員会終了後に皆さんにお時間をいただきまして、担当所管の係長を加えて説明をさせていただきたいと考えております。どうぞよろしく願いいたします。

○教育長：ありがとうございました。

○文化財課長：歴史博物館でございますが、令和6年度の年度当初からLED照明工事に入りました関係で、春の企画展はやむを得ず中止しております。代わりましてロビー展ということで、日本遺産と武蔵寺縁起に関するロビーのパネル展示をやってございます。

それに合わせましてマスコミの取材があり、昨日取材対応しております。テレビ西日本でございますが、インタビュー取材のロケが昨日ございました。平日の夕方に放送されております「報道ワイド記者のチカラ」という報道番組がございますが、今回は二日市をテーマにするということで、特に二日市温泉をテーマにした取材でございました。放送予定は6月7日金曜日の夕方5時過ぎからということでございますが、約20分尺と聞いておりますので結構長く流れるように伺

っているところでございます。

以上、御報告させていただきます。

○教育長：課長も出演されておりますので、よろしくをお願いします。

以上で各課等からの報告を終了いたしました。皆さん、ありがとうございました。

それでは、その他に移りたいと思います。

教育委員の皆様、また部課長の方から何かありましたらお願いします。

○牛川教育委員：娘の大学に、ボランティアとして部活動の指導者をしませんかという学生向けのお達しが、福岡県から来ていたそうです。恐らく県から各市町村へ来るんだろうという想像はつきますけれども、そういったことをまた県とか他の市町村と連携してやっていただければ、よりよい人材が他市に流れないで済むのかなと思いました。

以上です。

○教育長：ありがとうございます。

○文化・スポーツ振興課長：現在、スポーツ推進計画の中で今年度中にある程度方向を決めないといけないと思っていますので、ここに関しては学校教育課と連携しながら、また、審議会の大学の先生などにお知恵をいただきながら県と連携して進めていきたいと思っていますので、よろしくをお願いします。

○教育長：ありがとうございました。

それでは、これをもちまして令和6年第5回筑紫野市教育委員会を閉会いたします。